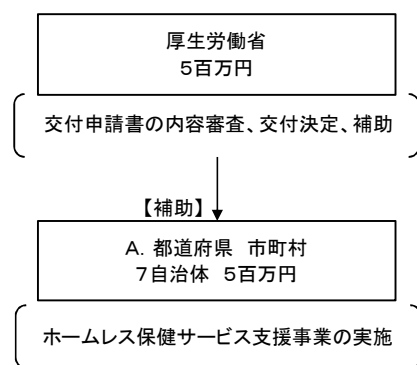


平成27年度行政事業レビューシート（厚生労働省）

事業名		ホームレス保健サービス支援事業費			担当部局庁		健康局		作成責任者		
事業開始年度		平成5年度		事業終了 (予定) 年度		平成26年度		担当課室		がん対策・健康増進課保健指導室 保健指導室長 島田 陽子	
会計区分		一般会計				政策・施策名		I-10-1 地域住民の健康の保持・増進及び地域住民が安心して暮らせる地域保健体制の確保を図ること			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		-				関係する計画、 通知等		「地域保健医療等推進事業の実施について」			
主要政策・施策						主要経費		社会保障			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		ホームレスに対する保健・医療の確保が自立支援の上で重要な課題となっていることから、健康に不安を抱えるホームレスに対し、健康相談等の保健サービスを実施することにより、ホームレスの健康対策を推進し、その自立を支援することを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。 別添可)		ホームレスに対して、保健所などの窓口や巡回により血圧測定、尿検査、血液検査、健康相談等を実施し、個々のニーズに応じた保健サービスが提供できる相談及び指導体制を整備する。 【補助率:1/2】									
実施方法		補助									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)				24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求			
		予算 の 状 況	当初予算	5	5	5	0	0			
			補正予算	-	-	-	-				
			前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
			翌年度へ繰越し	-	-	-	-				
			予備費等	-	-	-	-				
		計	5	5	5	0	0				
		執行額		6	6	5					
執行率(%)		120%	120%	100%							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		定量的な成果目標		成果指標			単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 年度
		(平成26年度で終了)		健康相談件数/ホームレス数 (名古屋市)	成果実績	件	3.9	4.3	4.7		
					目標値	件	2.4	3.9	4.3	-	
					達成度	%	162.3%	110.3%	110.5%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
		事業実施自治体数			活動実績	自治体数	9	8	7		
					当初見込み	自治体数	18	18	18	-	
単位当たり コスト		算出根拠				単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
		当該年度執行額(千円)/当該年度事業実施自治体数			単位当たり コスト	千円	644	709	671	-	
					計算式	X/Y	5,795/9	5,668/8	4,697/7	-	
平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由						
	地方向け補助金		0	0							
	計		0	0							

事業所管部局による点検・改善						
	項 目		評 価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	ホームレスに対する保健・医療の確保が自立支援の上で重要な課題となっていることから、国民のニーズがある事業であり国費を投入しなければ事業目的を達成できない。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	ホームレスに対する保健・医療の確保が自立支援の上で重要な課題となっていることから、国が実施要綱を定め、補助を行う必要がある。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	ホームレスに対する保健・医療の確保が自立支援の上で重要な課題となっていることから、優先度が高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	補助金交付にあたり、事業に要する経費について精査を行っている。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	ホームレスの健康対策を推進し、その自立を支援するために必要な費目を補助対象経費としている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-	-		
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	ホームレス1人当たりの健康相談数は増加傾向にあるため、成果実績は成果目標に見合ったものとなっている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	毎年一定数の事業実施自治体数を維持しており、見込みに見合ったものとなっている。		
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-		
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
	-	-	-			
点検・改善結果	点検結果	補助先が硬直化しており効率的な事業とはいえず、他の国庫補助事業や地方単独事業との重複が認められるため、他事業との整理が必要と考えられる。				
	改善の方向性	本事業については、平成26年度限りで終了とした。				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、平成26年度をもって終了すること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	293	平成23年度	267	平成24年度	231	
平成25年度	271	平成26年度	284			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
(「資金の流れ」に
おいてブロックご
とに最大の金額
が支出されている
者について記載
する。費目と使途
の双方で実情が
分かるように記
載)

A.名古屋市			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
報酬	嘱託職員賃金等	2.7			
共済費	嘱託職員共済費	0.5			
旅費	巡回相談旅費	0.2			
計		3.4	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	名古屋市	ホームレス保健サービス支援事業の実施	3	-	-
2	横浜市	ホームレス保健サービス支援事業の実施	1	-	-
3	愛知県	ホームレス保健サービス支援事業の実施	0.2	-	-
4	川崎市	ホームレス保健サービス支援事業の実施	0.1	-	-
5	鹿児島市	ホームレス保健サービス支援事業の実施	0.1	-	-
6	新潟県	ホームレス保健サービス支援事業の実施	0.1	-	-
7	相模原市	ホームレス保健サービス支援事業の実施	0.1	-	-